

日本平和委員会発行  
2007年3月25日号付録  
1950.12.16 第3種郵便物認可  
郵便振替 01240-1-1713  
E-mail heiwaoka@nifty.com

# 平和新聞

岡山版

編集 岡山県平和委員会

〒700-0905

岡山市春日町4-26 地方自治会館内

TEL 086-224-3787, FAX 086-224-3785

http://homepage2.nifty.com/heiwaoka/

## 9条訴え、平和のハト持って チャーリーが岡山にやってきました!



二月二十四日(土)に「第三回平和☆青年しゃべり場」をしました。参加は、一人名。(会員四名)だんだん参加人数も増え、谷口はホクホクです。今回は、スペヤル

ゲストが急に自転車!?!に乗ってやって来ました。イギリス出身のチャールズ・ワードさん、27歳。(通

通称・チャーリー) 憲法九条の素晴らしさを知ってもらおうと、自転車で沖繩〜長野までの旅を続けている地球人。チャーリーを見て「エッ…英語

は話せませんが!日本語も怪しいのに。」と緊張していた

ら、長野県の学校で英語の講師をしていたこともあり、日本語はぺらぺらで、一同(?)安心したのであります。

そんな彼と、岡山の青年が交流―(参加者より)「改めて憲法の大切さを、考えさせられた」「いろんな人の意見が聞けて、良かった」「他国の人にイイと思ってもらっている九条を持つている側として誇りに思う」「平和のネットワークづくりをしたい」「この交流を今後の平和運動に活かし、つなげていきたいと思う」

チャーリーは「いきなり平和憲法の話にしても相手には届かない」という。だから「きゆうちゃん」を渡し質問(九条を知っていますか?等)をしてから話を始める。そして「結果じゃあ

ない。過程が大切なんだ」という。

そんな平和の鳩、「きゆうちゃん」の、折り方教室を手ヤリーが開催してくれた。みんな、チャーリーに習い羽が動く鳩を熱心に折る…おる…オル。そして、完成するや…みんな小さい子どものように羽をパタパタパタパタ。

楽しみながら、他国の人と交流し憲法の事、自分たちのしたい事などの話ができた。もっともっと、こんな事をしたいと思う。(た)

**国民投票法案阻止のために、  
憲法改悪反対の署名を  
集めましょう。**

目標1人5名以上(署名用紙送ります)

## 岡山東平和委員会

### 中国残留孤児問題から平和を学ぶ

# 餃子作りと学習会

岡山市の幡多、高島、竜の口、旭竜、財田小学校の地域を活動範囲とする「東岡山平和委員会」（代表者・松浦善郎）は、三月四日に福祉交流プラザさいでんで「中国残留日本人孤児問題から平和を学ぼう」呼びかけ、学習・交流のつどいを行いました。つどいには、残留孤児の家族、残留孤児を支援する会、県民の会、平和委員会、医療生協、生健会、日中友好協会の関係者一八人が参加しました。

一二時から約一時間半かけて残留孤児家族と共にみんなで「水餃子」を作って食べ、腹ごしらえをしました。

その後、小林軍治・中国残留「日本人孤児」訴訟を支える岡山県の会事務局長の「中国残留日本人孤児の問いかけるもの」と題しての講演を聴きました。小林さんは、自らの体験を交えながら「残留孤児はどうして生まれたか」「軍隊は戦争するが国民はまもらない」「残留孤児の問題は戦争が終わってからの問題で単なる戦争被害者問題でないこと」など問題の本質を解かりやすく話されました。

残留孤児家族との交流の中で「言葉がうまくないことや習慣の違いから地域の人と融けあえない」「医者に行ったとき

## 今後の予定

- ☆「岡山映画鑑賞会第228回例会・第1回名作映画劇場」  
「誰がために鐘は鳴る (For Whom the Bell Tolls)」  
4月22日(日) 11:00～、14:00～ 岡山市デジタルミュージアム講義室  
参加費: 一般1000円 連絡先: [okayamaeikan@max.hi-ho.ne.jp](mailto:okayamaeikan@max.hi-ho.ne.jp)
- ☆「原爆症認定訴訟第2回公判」 4月24日(火) 14:00～岡山地裁
- ☆「東岡山平和委員会三軒屋基地調査」 4月30日(月) 10:00～
- ☆「5. 3憲法記念日岡山県民のつどい 輝け 日本国憲法! 集会」当日1200円  
5月3日(木) 13:30～16:30 三木記念ホール 記念講演: 高畑 勲さん(映画監督)
- ☆「岡山県平和委員会総会」5月12日(土) 14:00～赤磐市桜が丘いきいき交流センター
- ☆「岡山県原水協2007年度総会」 5月26日(土)
- ☆「日本平和委員会青年研修会」5月26日(土)～27日(日) 愛知県小牧勤労センター
- ☆「日本平和委員会定期全国大会」6月9日(土)～10日(日) 滋賀県

### 【編集後記】

困る「などのこと」がはなされました。

最後に、大西幸一財田・竜の口憲法改悪反対共同センター事務局長から「戦前の歴史をしっかりと学び、

映画「蟻の兵隊」を見ました。同時に中国戦線で戦後も戦わされて、逃亡兵扱いされた歴史を正そうと裁判をたかっている奥村氏と監督の対談も聞きました。「偽りの歴史は残すわけにはいかない。」と奥村氏は言います。彼の戦いから、戦争とは何かが、透けて見えま